

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日		校 長 名		所 在 地			
日本工学院専門学校		昭和51年7月1日		千葉 茂		〒144-8655 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-3732-1111			
設 置 者 名		設立認可年月日		代 表 者 名		所 在 地			
学校法人 片柳学園		昭和25年3月1日		片柳 鴻		〒144-8650 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-6424-1111			
目 的		Macによるデザイン制作・画像加工の基礎から、ポスター・フライヤー・雑誌等印刷のためのコンピュータによる印刷入稿データ(DTP)技術の修得、デッサン・色彩・平面構成からグラフィック・イラストレーション等デザインセンスの基礎から応用を修得し、実践的な能力を備えた広告・印刷業界等で活躍する人材を育成する。							
分野		課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与		
文化・教養		芸術専門課程	グラフィックデザイン科	3年(昼)	2535単位時間 (又は97単位)	平成17年文部科学大臣告示第22号	—		
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技			
		750単位時間 (又は48単位)	180単位時間 (又は6単位)	単位時間 (又は単位)	2445単位時間 (又は75単位)	単位時間 (又は単位)			
生徒総定員		生徒実員		専任教員数		兼任教員数		総教員数	
120人		146人		3人		10人		13人	
学期制度		■前学期：4月1日～9月30日 ■後学期：10月1日～3月31日			成績評価		■成績表(有・無) ■成績評価の基準・方法について 成績評価の方法 授業日数の4分の3以上出席し試験を受験する。 S：90点以上 A：80～90点 B：70～79点 C：60～69点 D：59点以下は不合格 P：単位認定		

長期休み	■学年始め： 4月1日 ■夏 季： 7月21日～8月31日 ■冬 季： 12月23日～翌年1月8日 ■春 季： 3月18日～3月31日 ■学 年 末： 3月31日	卒業・進級条件	・進級条件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等を全額納入していること ・卒業要件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等を全額納入していること
生徒指導	■クラス担任制（有・無） ■長期欠席者への指導等の対応 当日中に担任から電話・Eメール等で連絡することを基本とし、状況に応じて、数日続いた時点で保護者に連絡するなどの指導をしている。	課外活動	■課外活動の種類 FMヨコハマ「84.7NAVI」の表紙製作 体育祭、学園祭 ■サークル活動（有・無）
就職等の状況	■主な就職先、業界等 ・(株)広告製版社 ・(株)明昌堂 ・(株)博報堂プロダクツ ・(株)ケイツー ・(株)スパイス ■就職率※¹ 85.3% ■卒業者に占める就職者の割合※² 80.6% ■その他（任意） （平成25年度卒業者に関する平成26年4月時点の情報）	主な資格・検定	■色彩検定 ■ビジネス能力ジョブパス
中途退学の現状	■中途退学者8名 ■中退率5.67% 平成24年4月1日在学者141名（平成24年4月入学者を含む） 平成25年3月31日在学者133名（平成25年3月卒業生を含む） ■中途退学の主な理由 経済的理由、進路変更、体調不良、病気療養 ■中退防止のための取組 担任による指導の他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においてはカウンセリングルーム等を設け個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。		
ホームページ	URL: http://www.neec.ac.jp		

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

グラフィックデザイン分野に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。カリキュラムについては年度ごとに総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容・方法等について検証する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年9月26日現在

名 前	所 属	任期
浅野 健	印刷工業会 副会長	平成27年3月31日
古木 勝紀	株式会社バンパー 取締役	平成27年3月31日
千葉 茂	日本工学院専門学校 学校長	平成27年3月31日
遠山 一明	日本工学院専門学校 副校長	平成27年3月31日
鶴田 勇一	日本工学院専門学校 デザインカレッジ カレッジ長	平成27年3月31日
只埜 洋樹	日本工学院専門学校 教育・学生支援部 次長	平成27年3月31日

(開催日時)

第1回 平成26年3月25日 10:00~10:30、10:40~11:10

第2回 平成26年8月20日 10:30~11:00、11:10~11:40

第3回 平成27年3月(予定)

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

1年次「コンピュータグラフィックス1・2」2年次「グラフィックデザイン実習1」において、実践的な課題制作を行うために、広告・印刷業界等に精通し、専門的かつ実践的な知識、技術を持った講師派遣等の協力が得られることが可能な企業を選定している。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
コンピュータグラフィックス1	Photoshop、Illustrator の知識と基礎技術を習得する	有限会社 エーケーケーディーワイエフ
グラフィックデザイン実習1	書籍や雑誌の編集デザインに関する知識と技術を学び作品を制作する	有限会社 シエル

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

インターネットの普及により広告・印刷業界は、より付加価値を持った広告表現、印刷技術が求められている。こうした現状にあって、新たな表現メディアの研究、技術の理解等は教員においては必須のスキルとなっている。一方、社会に出た後に長期に渡って人材を育成するためには、技術だけでなく人間としての成長を求める企業は多い。よって学生にセンス、技術に加え、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につけてもらうための教員研修の実施・継続が不可欠と位置づける。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成○年○月○日現在

名 前	所 属	任期
桂田 忠明	セントラル電子制御株式会社 代表取締役社長	平成27年3月31日
工藤 俊一郎	公益財団法人 放送番組センター 専務理事	平成27年3月31日
藤本 昌之	株式会社エンドレスエコー 代表取締役	平成27年3月31日
高橋 修	東京実業高等学校 進路指導副部長	平成27年3月31日
正木 英治	株式会社マックス 専務取締役	平成27年3月31日
前原 恵子	トレランスアクト株式会社 代表取締役	平成27年3月31日
小澤 賢侍	公益財団法人 画像情報教育振興協会 教育事業部 セクションチーフ	平成27年3月31日
今泉 裕人	一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会 事務局長	平成27年3月31日

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: http://www.neec.ac.jp/news/131129/pdf/h26_kekka.pdf

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: http://www.neec.ac.jp/news/131129/pdf/h26_siryo.pdf

授業科目等の概要

(芸術専門課程グラフィックデザイン科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実験・実習・実技
○			ビジネススキル	社会人に求められるマナーやコミュニケーション能力について学びます。	1 前	30	2	○		
○			キャリアデザイン1	特別講義、見学会などを通じてデザイナーの仕事を理解します。	1 後	30	2	○		
○			コンピュータリテラシー1	ビジネスソフトの基礎技術を習得します。	1 前	15	1	○		
○			コンピュータリテラシー2	ビジネスソフトの応用的な使い方を学びます。	1 後	15	1	○		
		○	スポーツ実習1	冬季期間中のスキーやスノーボードの集中授業をはじめ、さまざまなスポーツの実習を行います。	1 通	30	1		○	
○			デザイン概論	デザインの領域とその変遷について学びます。	1 後	30	2	○		
○			美術概論	美術史における歴史的な表現について学びます。	1 前	30	2	○		
○			コミュニケーション論	コミュニケーションにおけるデザインのあり方を学びます。	1 前	30	2	○		
○			印刷概論	印刷の制作プロセスやルールを学びます。	1 前	30	2	○		
○			編集概論	雑誌や書籍における編集の役割を学びます。	1 後	30	2	○		

		○	資格対策講座 1	Web デザイナー検定などの資格対策講座です。	1 通	15	1	○		
		○	色彩検定講座 1	色彩検定の合格を目指す講座です。	1 通	15	1	○		
○			基礎グラフィックデザイン実習	グラフィックデザインに関する知識と技術を学びます。	1 後	45	1			○
○			コンピュータグラフィックス 1	Photoshop、Illustrator の知識と基礎技術を習得します。	1 前	45	1			○
○			コンピュータグラフィックス 2	編集ソフトと Web サイト制作ソフトの基礎技術を習得します。	1 後	45	1			○
○			基礎デザイン 1 A	鉛筆による生物デッサンを通じて観察力、基礎描写力を身に付けます。	1 前	90	3			○
○			基礎デザイン 2 A	平面構成、色彩計画、タイポグラフィなどグラフィックデザインの基礎を学びます。	1 後	90	3			○
○			基礎デザイン 1 B	紙、粘土などを使った実習により、立体・空間構成力を身に付けます。	1 前	90	3			○
○			基礎デザイン 2 B	立体物のデザインとその表現方法を学びます。	1 後	90	3			○
○			デザイン総合演習 1	デザインの総合的な力を身につけます。	1 前	45	1			○
○			デザイン総合演習 2	デザインの総合的な力を身につけます。	1 前	30	1			○
○			デザイン総合演習 3	デザインの総合的な力を身につけます。	1 後	45	1			○
○			デザイン総合演習 4	デザインの総合的な力を身につけます。	1 後	30	1			○

		○	海外デザイン研修 1	海外デザイン研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げます。	1 通	30	1		○	
○			キャリアデザイン 2	特別講義などでデザインの仕事を理解すると共に、SPI など筆記試験対策も実施します。	2 前	30	2	○		
○			キャリアデザイン 3	就職希望企業の研究、ポートフォリオ準備、履歴書・面接対策などを行います。	2 後	30	2	○		
		○	スポーツ実習 2	冬季期間中のスキーやスノーボードの集中授業をはじめ、さまざまなスポーツの実習を行います。	2 後	30	1		○	
○			コンセプトワーク	問題点を抽出し、企画を立案するプロセスについて学びます。	2 前	30	2	○		
○			メディアリテラシー	メディアの読み取り方を学び、その役割を考えます。	2 前	30	2	○		
○			作品研究	さまざまな作品を鑑賞し、表現の多様性について学びます。	2 後	30	2	○		
○			デザイン関連法規	著作権など、デザインに関連した法律知識を身につけます。	2 後	30	2	○		
○			コミュニケーションデザイン	地域社会を題材にデザインプランを検討、提案します。	2 前	30	2	○		
○			アートディレクション	さまざまな事例を通して、ディレクションの役割やコンセプトについて学びます。	2 後	30	2	○		
		○	資格対策講座 2	Web デザイナー検定などの資格対策講座です。	2 通	15	1	○		
		○	色彩検定講座 2	色彩検定の合格を目指す講座です。	2 通	15	1	○		
		○	デザイン特論 1	デザインカレッジの他学科の講座から選択して受講します。	2 前	30	1	○		

		○	デザイン特論 2	デザインカレッジの他学科の講座から選択して受講します。	2 後	30	1	○		
○			デザイン総合演習 5	デザインの総合的な力を身につけます。	2 前	30	1			○
○			デザイン総合演習 6	デザインの総合的な力を身につけます。	2 後	30	1			○
○			グラフィックデザイン実習 1	書籍や雑誌の編集デザインに関する知識と技術を学び作品を制作します。	2 前	45	1			○
	○		グラフィックデザイン実習 2	パソコンによる印刷原稿制作の知識と技術を学びます。	2 後	90	3			○
○			イラストレーション実習 1	イラストレーション、絵本に関する知識と技術を学び作品を制作します。	2 前	45	1			○
	○		イラストレーション実習 2	実制作を通してイラストレーターとしての技術力、表現力を磨きます。	2 後	90	3			○
○			Web デザイン実習 1	HTML や CSS について理解し、Web サイト設計を学びます。	2 前	45	1			○
	○		Web デザイン実習 2	実制作を通して Web デザイナーとしての技術力、表現力を磨きます。	2 後	90	3			○
○			グラフィックデザイン総合実習 1	広告表現に関する知識と技術を学び作品を制作します。	2 前	135	4			○
○			グラフィックデザイン総合実習 2	各自のテーマに基づき作品を制作します。	2 後	180	6			○
		○	海外デザイン研修 2	海外デザイン研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げます。	2 通	30	1		○	
		○	インターンシップ 1	デザイン業界における短期研修です。	2 前	60	1			○

		○	インターンシップ2	デザイン業界における短期研修です。	2 後	60	1			○
○			キャリアデザイン4	就職希望企業の研究、ポートフォリオ準備、履歴書・面接対策を行います。	3 前	30	2	○		
		○	キャリアデザイン5	卒業後の将来計画について考えます。	3 後	30	2	○		
		○	スポーツ実習3	冬季期間中のスキーやスノーボードの集中授業をはじめ、さまざまなスポーツの実習を行います。	3 通	30	1		○	
		○	資格対策講座3	Web デザイナー検定などの資格対策講座です。	3 通	15	1	○		
		○	色彩検定講座3	色彩検定の合格を目指す講座です。	3 通	15	1	○		
		○	デザイン特論3	デザインカレッジの他学科の講座から選択して受講します。	3 前	30	2	○		
		○	デザイン特論4	デザインカレッジの他学科の講座から選択して受講します。	3 後	30	2	○		
○			デザイン実践演習1	デザインカレッジ合同プロジェクト、企業課題、委託研究などに組みます。	3 前	180	6			○
○			デザイン実践演習2	デザインカレッジ合同プロジェクト、企業課題、委託研究などに組みます。	3 後	180	6			○
○			グラフィックデザイン総合実習3	各自のテーマに基づき作品を制作します。	3 前	210	7			○
		○	海外デザイン研修3	海外デザイン研修を通じて、デザイナーとしての視野を広げます。	3 通	30	1		○	
		○	インターンシップ3	デザイン業界における短期研修です。	3 前	60	2			○

		○	インターンシップ4	デザイン業界における短期研修です。	3 後	60	2			○
○			卒業制作	各自のテーマに基づき3年間のまとめとしての作品を制作します。	3 後	210	7			○
合計				64 科目	3,375 単位時間 (129 単位)					